

欧州におけるネットワーク融合の状況および未来のネットワーク構築に向けた取り組みに係る動向調査

調査の目的

現在、欧州におけるネットワークサービス等の特徴として、移動網と固定網の効果的な接続などネットワーク融合の進展が挙げられる。

まず、その先進的な例として、FMC/FMS サービスの現状や発展動向、及び開発中のフォムトセルの展開動向を調査する。

次に、その延長線上にある、ポストNGNなど未来のネットワーク構築について、欧州各国及び主要事業者はどのような考え方・戦略を持ち、またその取り組みを開始しているのかについて調査を行い、現在NICTが進めている新世代NWプロジェクトの参考とする。

調査機関、調査方法

調査目的に係る公開情報の収集・整理を効果的に行うため、これらの事務をフランスで設立されている調査機関に委託して調査を実施した。

報告書のポイント

本報告書では、まず、その先進的な例として、スマートフォンの市場動向を確認するとともに、FMCによるサービスの現状や発展動向およびフェムトセルの展開動向を調査した。

ついで、次世代の融合サービスを提供可能にするというNGNの動向、そしてその延長線上にあるポストNGNなど未来のネットワーク構築について、EUおよび欧州各国政府はどのような考え方・戦略を持ち、またその取り組みを開始しているのかについて調査を行っている。

これらの調査にあたり、IDATE社、フランスの通信事業者、パリ第6大学教授とヒアリングを行なった。参考として、それらの議事録を報告書に収録している。

2009年9月30日

NICT パリ事務所